

農業の仕事

秩父市立大田小学校 四年 新井 蒼空

ぼくの祖父と祖母は、農業の仕事をしてい
ます。米ときゅうりを栽培しています。朝早
くからきゅうりを取って箱につめて、秩父市
場に持って行きます。学校が休みの時、ぼく
も箱を作ったり祖母が箱につめているそばで
手伝う事もあります。祖母はきゅうりを持つ
時、きゅうりのトゲがとれないようにきびし
く言います。ぼくはむずかしいと思います。

きょう年ぼくの家の米がけんこく米に選ばれま
した。ぼくは、いねかりの日、学校を午前中
休んで家族といっしょに、かまを使ってはじ
めていねかりをしました。いねのかぶを切る
時、
「サッサッ」ととてもいい音がしました。今の
ぼくには、よくわかりませんが、おおぜいの
人の中でいねかりができてもうれしかっ
たのです。祖父や祖母がとても大切に育ててき
たのでぶしいねかりがおかなくておおよろこび

でした。ほくの家には、洗いちゃんという
いねの苗を育てた箱を洗う機械があります。
ほくは、かんたんに洗えるのでよろこんで手
伝います。箱がきれいになる。とても気持ち
がいいです。祖父や祖母が栽培しているき
うりと米はとてもおいしいです。これからも
学校が休みの時ほくができることを手伝いた
いです。仕事はつかれるけど、とてもおもし
ろいです。いつまでも、祖父母が元気で仕事
ができるように願っています。